

NNニュース with TY 2023

地域包括支援センターでは、高齢者の方に関するさまざまな相談を受けています。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

「認知症サポーター」って聞いたことありますか??

👉 認知症サポーターとは

認知症を正しく理解し、地域に暮らす認知症の人やそのご家族に対してできる範囲で活動する「応援者」のことをいいます。



役割

サポーターだからといって何か特別なことを行う必要はありません。

認知症の人に対して偏見をもたず、気になることがあればさりげなく見守りながら手助けをすることが求められています。



期待されること

- ① 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない
- ② 認知症の人や家族に対して温かい目で見守る
- ③ 近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する
- ④ 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる
- ⑤ まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する

出典: 認知症サポーター | 厚生労働省

👉 もう少し上級を目指す方へ

●認知症サポーターを受講された人向けの講座

ステップアップするために講座もあります。地域で活動できる上級者を目指して従来の認知症サポーターからステップアップするための講座で、**認知症サポーター養成講座を受講されている人が対象です。**



〈お問い合わせ〉

西淀川区南西部地域包括支援センター

認知症地域支援推進員 ☎06-6476-3550

この制度は、2005年(平成17年)、厚生労働省の呼びかけによって始まり、2021年(令和3年)では、日本全国で約1300万人の認知症サポーターがいます。

あなたの身近な場所で、講座を開くことができます。ぜひみなさん、認知症サポーター養成講座を受けてみませんか。

👉 認知症サポーターになるには

認知症サポーターになるには、自治体や企業・職域団体が実施する「**認知症サポーター養成講座**」(90分)の受講が必要です。

受講するための要件はなく、約90分の講座を受講することで誰でも認知症サポーターになることができます。

👉 どうやったら受講できるの?

5名以上人が集まり、勤務先や地域の集会所など、講座を開く場所さえあれば可能です。土曜日の終日、平日の夕方からの開講も可能です。

準備物ももっていきますので、心配ありません。また費用はすべて無料ですので安心してください。

〈お問い合わせ〉 西淀川区社会福祉協議会内

西淀川区キャラバンメイト事務局 ☎06-6478-2941

受講後には、認知症の人やその家族を応援する「目印」として、認知症サポーターカードをお渡しします。



👉 認知症アプリ

あわせて「認知症アプリ」にも認知症サポーターについて紹介していますので、ご活用ください。



iOS版
ダウンロード

- 大阪市公式アプリ「**大阪市認知症アプリ**」
- 大阪市公式ウェブサイト「**大阪市認知症ナビ**」が公開されています。



西淀川警察署からのお知らせ



1. 高齢者のみなさんと、そのご家族のかたへ

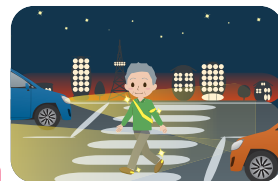
～ 交通死亡事故では、依然、高齢者の方が多くお亡くなりになっています～

	令和4年	令和3年
全死亡者数	141人	140人
うち高齢者数	57人	68人
割合	40.4%	48.6%

※大阪府下での交通死亡事故の発生状況(令和4年中・確定値)

★ 交通事故に遭わないために ★

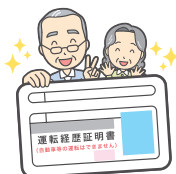
- 信号は必ず守り、青信号でも、左右の安全をしっかりと確認しましょう。
- 道路を渡る際は、必ず横断歩道を渡り、渡る前には安全確認をしましょう。
- 夕暮れ・夜間は、明るい色の服装をしたり反射材を身につけるなど、目立つ工夫しましょう。
- 自転車に乗る際は、必ずヘルメットを着用しましょう。また早めのライト点灯を心がけましょう。



2. 運転免許の自主返納について

★ 高齢者のみなさん、このようなことを感じたことはありませんか？

- ✓ 運転すると疲れやすくなった
- ✓ 運転中、ヒヤッとする事が多くなった
- ✓ 最近もの忘れをすることが多くなった
- ✓ 音が聞こえづらい、視力が落ちた



★ ご家族のみなさん、このように思ったことはありませんか？

- ✓ 一緒に同乗していてヒヤリとしたことがある
- ✓ 急ブレーキを掛けることが多いなと思うようになった
- ✓ そろそろ返納してほしいと思っている
- ✓ 事故を起こさないか心配だ

3. 自転車ヘルメットの着用について

令和5年4月1日から、すべての自転車利用者に対し

自転車ヘルメットの着用が努力義務化

となりました。自分の身を守るためにも、ヘルメットは必ずかぶりましょう。



※ヘルメット着用の啓発動画をYouTubeにアップしています。



〈お問い合わせ〉西淀川警察署 交通課 ☎ 06-6474-1234



西淀川消防署からのお知らせ



！ 災害時は地域で助け合いましょう！

地震や台風が発生した時、高齢者や障がい者など、自分一人で避難することが難しい方がいます。そういった方へ的確で迅速な救助、避難誘導を行うために、普段から地域による助け合いの仕組みづくりが大切です。

近所や地域の人と交流しておく、災害時に効果的な支援が期待できるとともに、避難時の誘導やサポートがあるかないかでは精神的負担も大きく違います。

阪神淡路大震災では7割弱が家族も含む「自助」、3割が隣人等の「共助」により救出されており、「公助」である消防や警察等による救出は数%に過ぎなかったという調査結果があります。

災害による被害を減らすには、平素からの備え(自助)と地域での助け合い(共助)が欠かせません。

日常から隣近所のコミュニケーションを図ることにより、地域の防災力の向上を目指して地域の皆さんと互いに助け合いましょう。



〈お問い合わせ〉西淀川消防署 救急隊・地域担当 ☎ 06-6472-0119

淀地域総合相談窓口 / 得能正茂

大阪市では高齢者人口の伸びより認知症高齢者数の伸びの方が大きいそうです。「認知症サポーター養成講座」を受講することで正しい認知症の知識を身に付けることができますのでお勧めします。

西淀川区南西部地域包括支援センター / 上原砂余子

世代問わず、予防に関することも含めて認知症のことを「正しく」知っていただき、いつまでも安心した生活が送れるような社会になることを望みます。そのためにも、ぜひ地域で認知症サポーター養成講座開講の機会を増やしたいです。



西淀川区地域包括支援センター

千舟2-7-7 ☎ 06-6478-2943
担当/歌島中学校下と佃中学校下



佃地域総合相談窓口「アイ」

佃2-2-46 ☎ 06-6476-3965
担当/佃中学校下



西淀川区南西部地域包括支援センター

福町2-4-16 ☎ 06-6476-3550
担当/西淀中学校下と淀中学校下



淀地域総合相談窓口

大和田2-5-11 ☎ 0120-86-2565
担当/淀中学校下